

すくーる・らいふ！

ソーシャル・ディスタンス

～生徒指導部通信～

2021年1月14日（木）（保護者・生徒版）

森村学園中部・高等部 生徒指導部

コロナ対策

先日、首都圏の1都3県に緊急事態宣言が出されました。その後も予断を許さない状況が続いています。「通常の学校生活を送れること」が当たり前ではないことを認識しながら、私たち一人一人がコロナ対策を意識し、できることをやっていきましょう。

以下のことは、多くの生徒にとってすでにできていることであり、今までも何度も言われてきたことかもしれません。ただし「気の緩み」「慣れ」「うっかり」は誰にでもあることです。改めて私たちができることを確認していきましょう。

登下校時

マスク着用。気の緩みやうっかりしてマスクをつけないことがないように気をつけましょう。特に下校時に運動部の生徒は、マスク着用を忘れないようにしましょう。大きな声での会話も控えてください。また、電車内での会話も極力避けましょう。



休み時間

ソーシャルディスタンスを心がけましょう。友達とのスキンシップ（じゃれ合ったり、肩をたたいたり、手をつないだり、ハイタッチなど）はコミュニケーションの1つです。本来は微笑ましいことですが、コロナ禍の現在は控えましょう。仲が良い友達だからこそ、相手を大切にしましょう。

昼食時

自分の席で静かに昼食をとることを改めて意識しましょう。食事の時は感染のリスクが高いといわれています。また、早く食べ終わった人はまだ食べている人のところに行くことは控えましょう。

体育の更衣・部活動の更衣

部活動の終了後の更衣室が密になりやすい状況です。短くなった活動時間を少しでも確保したい気持ちはわかりますが、活動の終了時間を早めるなど、余裕をもって行動できるようにしましょう。また、更衣中はおしゃべりをせず、速やかに着替えるようにしましょう。

朝の登校の様子

朝の生徒の登校の様子は様々です。元気にあいさつをしてくれたり、笑顔の生徒もいます。一方、眠そうな生徒、元気がない生徒もいます。「体調が悪いのかな」「何か嫌なことがあったのかな」と心配になります。「元気なさそうだけど、大丈夫？」と聞くと「あっ・・・別に元気ですよ！元気なさそうに見えましたか？」と笑顔に戻って返事をする生徒にはホッとしますが、「ちょっと・・・」と元気ない生徒もいます。

このすく一る・らいふでも何度かお伝えしていますが、「あいさつ」を元気よくできるようにしましょう。気持ちが前向きでないときこそ、あいさつです。猫背で下を向いているとますます消極的になります。胸を張って笑顔でさわやかにあいさつをすると素敵な1日になります。



また、朝つくし野駅で待ち合わせをしている生徒が散見されます。密を避けるため駅での待ち合わせは避けましょう。

つくし野駅までの通学路は右側通行をお願いします。周囲を見て、前方から、後方から人が来ないか周囲を見ましょう。鞆がぶつかっても何も言わない（そもそもぶつかったことにすら気が付いていない）のは論外です。駅のホームや電車内でも周囲に気を配りましょう。

授業中のコート着用について

コロナ対策として、教室の換気が頻繁に行われますので、温まった暖気がすぐに抜けてしまいます。従来教室ではコートを脱ぐことがルールでしたが、寒さ対策としてコートの着用を認めています。必要な場合は授業担当教員に伝え、コートを着用してください。

ただし寒いからといって移動する時に膝掛けを腰などに巻かないようにしましょう。また、スカートの下に長いジャージをはかないようにしましょう。